

ZMP、ディープラーニングによる画像認識ソフトウェア販売開始

—ソニー製超高感度 CMOS センサ搭載ステレオビジョン+NVIDIA GPU 搭載
コントローラボックス+画像認識ソフトウェア—

—歩行者・先行車両・白線・信号を認識し CAN 出力。ADAS・自動運転技術の開発に—
—第 7 回 ZMP フォーラムでデモンストレーション—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、ディープラーニングによる画像認識ソフトウェアを搭載したステレオビジョンシステムの販売を開始致します。

本製品は、ソニー製超高感度 CMOS センサを搭載したステレオビジョン ZMP RoboVision[®] 2 と、NVIDIA 社 GPU Tegra K1 を搭載したコントローラボックスから構成され、ディープラーニングにより先行車両・歩行者・白線・信号の認識を行います。

ADAS(先進運転支援)技術、自動運転技術の開発においては、白線や信号情報の検出、および、先行車両や歩行者などの移動体の認識が必要となります。本製品は、リアルタイムでこれらのオブジェクトの認識とトラッキングを行い、位置情報等を CAN で出力が可能のため、実車走行時のセンサシステムとしてご利用しやすくなっています。

販売価格は 200 万円(税別、予定)で、10 月末の出荷開始を予定しております。

なお、ディープラーニングによる画像認識技術、および、RoboVision 2 につきましては、8 月 25 日(火)より開催される、第 7 回 ZMP フォーラムにて、デモおよび講演を行います。



ディープラーニングによる
歩行者認識の例



ZMP RoboVision2

ZMP RoboVision 2

<http://www.zmp.co.jp/products/robovision2>

【特長】

- ・ソニー製超高感度 CMOS センサ搭載ステレオビジョン ZMP RoboVision2+コントローラボックス
- ・NVIDIA 社製 GPU(Tegra K1)搭載
- ・リアルタイムのオブジェクト認識(歩行者・先行車両・白線・信号)とトラッキング
- ・認識結果(位置情報等)を CAN 出力

【価格(予定)】

ZMP RoboVision 2 コントローラボックスセット 200 万円(税別)

- ・ソニー製超高感度 CMOS センサ搭載ステレオビジョン ZMP RoboVision2
- ・RoboVision2 コントローラボックス
- ・ソフトウェア(歩行者・先行車両・白線・信号検出)
- ・付属品(ケーブル、アプリケーション CD-ROM、など)

【第 7 回 ZMP フォーラムのご案内】



日時： 2015年8月25日（火） 9:15～17:00
2015年8月26日（水） 10:00～17:00
2015年8月27日（木） 9:15～17:00

会場： 東京都港区六本木 7-18-18 住友不動産六本木通ビル 1F ベルサール六本木

※プログラムの詳細は、ZMP フォーラムウェブサイトをご覧ください。

http://www.zmp.co.jp/products/7th_forum

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社： 東京都文京区

代表取締役社長： 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



CarriRo®

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。2015年5月には DeNA と人に移動革命を起こす「ロボットタクシー株式会社」を設立するなど、ZMP は圧倒的なビジョンとテクノロジーで世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。